

平成30年度

事業報告書

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

社会福祉法人 おおさきさくら福祉会
指定障害福祉サービス事業所「すずかけの里」

I 法人本部

1. 法人運営状況について

平成30年度は、法人事務局長を中心として法人事業を進め、施設運営については藤本施設長を中心として事業運営を進めてきました。

2. 法令遵守並びに事業運営上の業務是正改善措置に対する取り組みについて

平成30年6月25日に宮城県並びに大崎市からの立入調査が、昨年度の虐待事案に対する業務改善報告に対する確認調査、調査時に新たな事案が見受けられたことによる確認と再調査が行われました。

その結果を踏まえ、8月17日理事による職員の個々面談を実施しながら、改善に向けて検討を行ってきました。その後、新たな事案が発生していたため、平成30年9月14日に宮城県保健福祉部長から障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービス事業所の事業運営の改善通知に基づき、障害者福祉施設従事者の業務是正改善措置を求められました。

これらの内容については、障害者虐待の防止、障害者の擁護に対する支援等に関する法律に抵触し、障害者総合支援法に規定する事業者の責務違反が認められたものであり、法人としては、事実関係の把握とその対応について、運営委員会やコンプライアンス検討委員会等を開催し、事案の検証と改善すべき事項について理事会を通じ検討協議を行い、その結果、事案の重大性を認め、当事者及び管理監督者に対しての処分を行いました。

この経過を踏まえ平成30年10月19日に施設長並びに理事長が宮城県障害福祉課に対し、これまでの理事会の対応や是正改善内容について報告を行い、指導を受けてきました。

また、施設にあっては、職員によるコンプライアンス委員会を開催、事案の経過と今後の対応について、障害者特性の理解と認識を持った支援技術の向上を目指すための職員研修等を含めた改善策を検討し、法令遵守の取り組みを改めて認識し事業運営にあたることとした最中、職員の支援業務に関する不適切な対応事案が通報され、宮城県からその対応について報告を求められました。

平成30年11月7日に理事と施設長が本人と面談し事情聴取を行いました。その後、運営委員会を開催しながら、処分を協議した結果、これまでの度重なる懲戒処分を踏まえ、利用者との関りの少なくなるような雇用条件の見直した懲戒処分を行いました。

宮城県には、本人が虐待を認めていないが、事実があったことで改善書を提出しました。

こうした結果を踏まえ、法人及び施設職員がより一層、一体となり業務改善に取り組み、事業運営にあたることが課題として残りました。

《法人としての取組》

1. サービスの質の向上
 - ① 職員の接遇、支援技術の向上
 - ・コミュニケーション術研修
2. 利用者の安全・安心の確保
 - ① 危機管理（リスクマネジメント）の強化
 - ・リスクマネジメント研修
3. 地域交流、関係機関・団体との連携
 - ① 地域行事への参加
 - ② 関係機関・団体との連携
 - ③ 支援組織等との連携
4. 人事育成の強化
 - ① 職員研修の充実
 - ・職場のモチベーション研修
5. 経営マネジメント力の向上
 - ① 法人制度改革への対応
 - (1) 事業運営の透明性の向上
 - ・財務諸表・現況報告書等のHP公表
 - (2) 地域における公益的な取組について
 - ・高齢者配食サービス、指定障害福祉サービス事業所への配食
 - ② 地域における公益的取組の推進と新たな福祉サービスの開発
 - ・受託：放課後児童クラブ（美里町）のおやつ提供サービス
6. 業務の合理化
 - ① 事務事業の見直し
 - ② 支援組織体制等の見直し
 - ・基準 利用者 7.5 人に職員（職業指導員）1 人
利用者 6 人に職員（職業指導員）1 人配置
 - ③ 相談支援における権利擁護と虐待防止研修
 - ・利用者権利擁護等に関して理事研修も含め実施
 - ・虐待防止のための職員セルフチェックリストの定期的励行（当面毎月実施）
 - ④ 虐待防止に対する共通認識と問題意識の共有化
 - ・施設職員が提示した改善策と今後の対応策についての確認と検証
 - ⑤ 法令遵守・就業規則の励行（自己中心型から自己責任型へ）
 - ・社会保険労務士を講師として職員研修実施

3. 評議員会・役員会（理事・監事）の開催状況について

平成30年度は理事会6回、評議員会2回開催しました。また、運営委員会や専門委員会を開催いたしました。

■理事会

開催月日	会議の内容	備考
平成30年5月19日	法人監査	理事長 監事 2/2人
平成30年5月24日	第1回理事会 議案 ○平成29年度事業報告について ○平成29年度決算報告について ○監査報告	理事 5/6人 監事 1/2人
平成30年8月1日	第2回理事会 議案 ○退職金規程の一部改正について ○経理規程の一部改正について ○就業規則の一部改正について	理事 5/6人 監事 1/2人
平成30年10月4日	第3回理事会 議案 ○虐待事案に関する関係者の処分 について ○業務是正措置に対する今後の取 り組みについて	理事 6/6人 監事 0/2人
平成30年12月18日	第4回理事会 議案 ○職員の人事に伴う弁護士委託等 について	理事 5/6人 監事 0/2人
平成31年1月29日	第5回理事会 議案 ○法人の運営について 報告 ○あっせんの手続き参加について	理事 5/6人 監事 1/2人

平成31年3月28日	第6回 理事会 議案 ○補正予算（第一次）について ○平成31年度事業計画について ○平成31年度予算について ○施設長の選任について 報告 ○理事長の職務執行状況報告	理事 6/6人 監事 1/2人
------------	--	--------------------

■評議員会

開催年月日	会議の内容	備考
平成30年6月14日	第1回定時評議員会 議案 ○平成29年度決算の承認について （監査報告） ○平成29年度事業報告について	評議員 7/8人 監事 1/2人
平成31年3月13日	第2回 評議員会 議案 ○業務執行理事の解任について 報告 ○あっせんの結果について	評議員 7/8人

◎運営委員会

開催月日	会議の内容	備考
平成30年7月6日	第1回運営委員会 ○宮城県・大崎市による業務改善に関する立入調査について	理事 5/6人
平成30年8月17日	第2回運営委員会 ○職員の面談 ○製造現場の現状と改善等の検討	理事 6/6人
平成30年11月6日	第3回運営委員会 ○支援費改正に伴う製造業務時間の変更 ○支援業務に関する不適切な対応事案 ○虐待防止等法令遵守に係る施設の改善事項の検証 ○各製造部門の赤字解消策の検討 報告 ○虐待事案に係る改善通知に至る経過	理事 5/6人

平成30年11月21日	第4回運営委員会 ○職員の処分と今後の対応 ○保護者に対する今後の対応	理事 5/6人
平成30年12月26日	第5回運営委員会 ○職員に対して誹謗中傷を行っている 利用者の保護者への対応 ○職員の退職勧奨の進め方	理事 5/6人

◎施設長面接試験

平成31年3月14日	◆施設長要件を満たす2人の面接を実施 合格ライン理事平均80点	理事 4/6人
------------	------------------------------------	---------

4. 主な事業並びに施設整備の状況

●職員の人事

- ①法人事務局長 (解職1人、任命1人)
- ②施設長 (退職1人)
- ③業務員 (退職1人)
- ④サービス管理責任者 (解職1人、任命1人)

●備品等の購入

- ・カーナビゲーション 1台 145,000円

●委託契約

①給食献立・栄養指導並びに保健指導業務委託

委託先 NPO法人ハッピートおおさき 代表 千島優子
委託料 50,000円/月

②宮城県事業復興型雇用助成金申請業務委託 (3年間)

委託先 社会保険労務士法人 TMC 栃木県塩原市
委託内容 助成金申請に係る企画立案・申請代行・完了届・実績報告
県に対する質疑。立ち入り検査立会・監査指導
委託料 申請時 30,000円+諸費税
完了届・実績報告時 1回毎申請額の10%+消費税

③.嘱託医業務委託料

委託先 大崎市民病院 田尻診療所
委託料 61,800円/年

5. 法人及び施設事業に対する寄付金等 230,000円

本年も、法人及び施設事業運営に対して物心両面にわたるご支援をいただきました。

○施設事業寄付金	20,000円	大崎タイムス社 様
○施設事業寄付金	20,000円	友川 栄 様
○法人運営寄付金	180,000円	匿名 人 様
○法人運営寄付金	10,000円	田尻教会 様

6. 補助金等 340,000円

制度の的確な導入により、60歳以上の特定求職者雇用によりの助成金の確保を図りました。

○特定求職者雇用開発助成金	300,000円
○大崎市社会福祉協議会福祉団体等助成金	40,000円

Ⅱ 施設事業

1. はじめに

施設理念でもある働く喜び、やりがいを共感し、自立へのチャレンジを支援してきました。働く意欲を支援するためのひとつとして、これまで年1回の支給を行っていた皆勤賞手当を4半期毎に支給としました。それにより、全体で45人中37人、82%の利用者が皆勤賞の支給対象となったことは、働く意欲につながり、工賃向上、自立への一歩に結び付くかたちとなり、就業希望者が2人出てきました。

職員の支援者としての基本姿勢、支援技術の未熟さが要因となった事案が本年度も発生してしまったため人権意識・倫理観の欠如、危機管理意識の甘さを施設全体で共有することで人権侵害を生まない施設運営になるよう職員の意識改革に努めました。

指定特定相談支援事業所“さくら”の事業については、利用者を支援する職員が不足していることから平成31年2月に休止といたしました。

工賃について、国から利用者の工賃の支払いに当たっては、就労支援事業収入の範囲内の収支内において支給されるものであり、支援給付費等からの補てんは出来ないことが明確化され、当施設においてもその対応を迫られることとなりました。そのため、利用者全員の工賃の見直しについては次年度対応とし、平成31年1月から就労時間の短縮することを利用者とその保護者に説明会を行い、理解をいただきながら時間短縮を実施してきました。

2. 事業毎の活動状況と販売額

恒常的な製造部門の原価率の見直しを実施する必要がある中、現状認識と課題の洗い出しが出来ず、経費等が収入を上回ることとなりました。製造の主力商品である餃子は、大崎管内並びに色麻町、美里町の小中学校、県古川支援学校等の給食食材として受注を受けていますが、1食に係る費用が限られた中、えごま豚肉を使用している餃子の1個当たりのコストが高いことなどもあり、年々減少傾向となっています。

店舗事業において、弁当発注を田尻、美里町地域の団体並びに、田尻・美里町の総合体育館等を会場とした大会時に、大量に弁当発注がみられるようになりましたが、直近の大量の弁当納品の対応が出来ないため、発注は余裕をもった日にちがあれば土日対応も可能であることなど営業活動を行ってきています。

販路の拡大については、新たに岩出山にある「あ・ら・伊達な道の駅」、「おおさき道の駅」での餃子・温泉玉子の販売、学校給食用食材として餃子、シュウマイを石巻市立学校給食センター4か所へ新年度から納品できるよう事務手続きを行っています。さらには、ホームページやフェイスブック、おおさき管内機関誌「さきっぺ」を活用した餃子・シュウマイ、店舗のPRを展開し、新たな客の拡大を進めてきましたが、躍進とまでは至りませんでした。

(1) 餃子・シュウマイ・コロッケ

(単位：円)

平成30年度決算	平成29年度決算	増減	対前年度比
14,125,368	16,898,117	△2,772,749	△16.4%

大崎管内、県内産食材を活用した商品づくりを行ってきましたが結果、原価、生産コストの見直しを図り収益を高めることが出来ませんでした。さらに製造原価については、収入額を上回る結果となり、依然として厳しい状況にあり、次年度に向け、原価・生産コストの見直しに努め、新商品の開発が急務となっています。

(2) 温泉玉子製造

(単位：円)

平成 30 年度決算	平成 29 年度決算	増 減	対前年度比
21,231,842	19,402,016	1,829,826	9.4%

イセ食品株式会社に対して、当事業所において製造に係る費用が上昇していることから温泉玉子製品の価格改定について交渉を進めた結果、イセ食品株式会社分は 5 月 7 日分から、宮城生協分 8 月 1 日から 1 個当たり改定額 1 円で契約改定することが出来ました。このことが要因となり収益を伸ばすことが出来ました。

(3) 店舗販売

(単位：円)

平成 30 年度決算	平成 29 年度決算	増 減	対前年度比
14,021,471	13,277,574	743,897	5.6%

地域の様々な行事や会議等の弁当の発注が増え、早朝からの仕事が多くなりましたが、従事する利用者は充実しています。また、店舗では、新セットメニューや焼き餃子半額曜日を設定し、新たな集客を進めました。

(4) 受託事業

(単位：円)

平成 30 年度決算	平成 29 年度決算	増 減	対前年度比
3,581,127	496,550	3,084,577	621.2%

- ・塩釜市の株式会社佐浦から季節的な外注作業（ゆず搾り）等を行いました。
- ・美里町放課後児童クラブからおやつ菓子袋詰め配達作業を 8 月分から受託が始まり、多人数での作業が向かない利用者の作業の場づくりが出来たことは、利用者にとってやりがいにもつながりました。また、300 万円の事業収入を得たことは、事業活動全体にとっても大きな就労支援事業となりました。

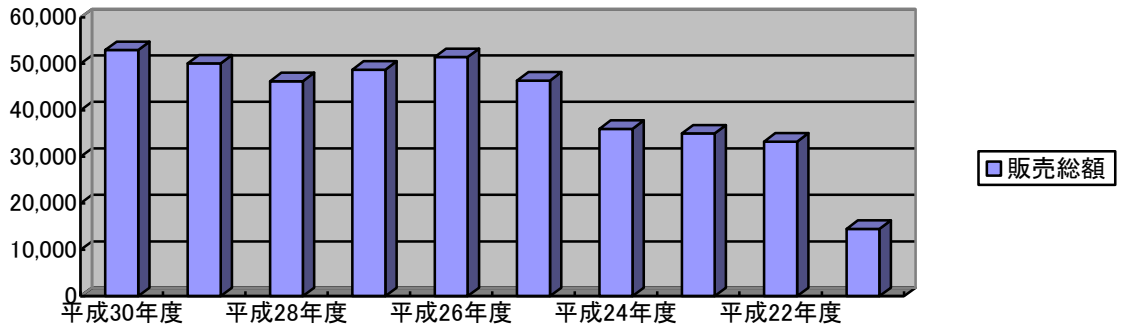
(5) 販売総額

(単位：円)

平成 30 年度決算額	平成 29 年度決算額	増 減	対前年度比
52,959,808	50,074,257	2,885,551	5.8%

【年度別販売額の推移】

(単位：千円)



3. 工賃の現状 (前年度との推移) について

平成30年度から平成32年度までの3か年に亘る新たな工賃向上計画を作成し、取り組みました。平成30年度から目標工賃達成加算(Ⅱ)が廃止により支援費が減収となり厳しい現状となりました。

また、基本報酬の算定が平均工賃での算定となり、改正前は月の就労が5日未満の利用者を算定人数に含みませんでした。改正後は算定人数に含まれることにより、全体的な平均工賃額が下がり基本報酬の減収となりました。

製造原価率の引き下げ、製造にかかる需用費、管理経費の節約など改善すべき課題があり、平均工賃 30,000 円を目指し経営努力を図ってゆく必要があります。

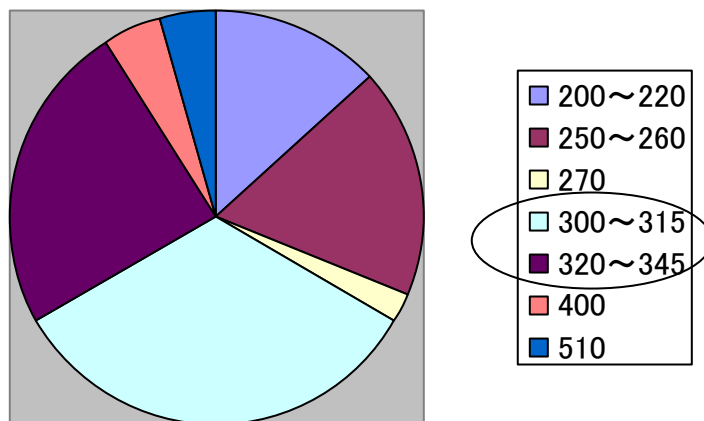
※ 平成30年度の改定 なし

【利用者の工賃分布比率 就労継続 45人】

(平成31年3月1日現在)

時給：円	510	400	345	320	315	310	300	270	260	255	250	220	200
人数	2	2	8	3	5	1	9	1	4	2	2	1	5
割合%	4.4	4.4	24.5		33.4		2.2	17.8				13.3	

工賃分布の割合として、300円から345円までは26人、57.8%で全体の約6割を占めています。



平成30年度 月額 平均28,833円

【目標工賃額(施設目標)】

(単位:円)

H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
23,000	25,000	26,000	28,000	29,000	30,000	30,000

【平均工賃実績額】

(単位:円)

H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
24,479	23,598	25,882	26,756	31,491	29,909	28,833

【達成率】

H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
106%	94%	99.5%	95.6%	105.8%	100.9%	96.1%

4. 相談支援事業

平成26年度末から開始した相談支援事業は、すすかけの里利用者を中心に行ってきました。平成30年度は新たに4人と契約を行いました。諸事情により平成31年2月15日付けで、相談支援事業を2年間の休止とし届け出を大崎市に提出いたしました。

◆平成30年度実績

利用件数 45件 (うち新規利用 4件)

◆平成30年度事業収入

利用支援(計画作成) 延件数 43件

継続支援(モニタリング) 延件数 31件

延合計 74件 1,055,570円

5. イベント等出張販売回数及び参加者数

※イベント回数30回 延べ33日 約170人

月 日(曜日)	イベント名	場 所	参加者数
4月22日(日)	加護坊山桜まつり	田尻加護坊山	職2・利4
4月30日(日)	菜の花フェスティバル	鳴子温泉川渡河川敷	職2・利2
5月27日(日)	共生の森 春のバザー	涌谷・共生の森	職1・利1
5月27日(日)	食ってみら in 美里	美里町トレーニングセンター	職4・利4

5月27日(日)	華ロードまつり	国道108号美里町	職3・利1
6月3日(日)	鹿島台トマト祭り	鎌田記念館・鹿島台	職2・利3
6月9日(土) 10日(日)	全国餃子祭りin仙台	仙台国際センター	職1・ポ1
6月24日(日)	ハンドメイドフェスタ2018	農村改善センター	職2・利1 ポ1
7月29日(日)	イセ食品たまご祭り	色麻町イセ工場	職9・ポ2
7月29日(日)	田尻福祉会・夏祭り	かごぼうの里	職3・利1 ポ1
8月2日(木)	おおさき花火大会	大崎市民プール	職5
8月3日(金) 4日(土)	古川祭り	古川リオーネ	職8・利4
8月13日(月)	小牛田花火大会	牛飼公園	職3・利2 ポ・1
8月25日(土)	前夜祭(ジャンボ肉祭りin田尻)	田尻総合体育館	職3・ポ1
8月26日(日)	ジャンボ肉祭りin田尻	田尻総合体育館	職4・利1
9月9日(日)	政宗公まつり	岩出山商店街	職3・利1
9月16日(日)	健康まつり	古川民主病院	職3・利2
9月23日(日)	羽黒山彼岸花の里まつり	羽黒山公園	職3・利1
9月29日(土)	鳴子音楽祭	鳴子駅前	職3
10月6日(土)	駅東サークル発表会	美里町駅東交流センター	職3・利2
10月14日(日)	ゆとりーと交流フェスティバル	美里町駅東交流センター	職2・利1
10月20日(土) 21日(日)	健康と福祉のつどい	古川Fプラザ	職4・利2
10月26日(金)	ほのぼのフォーラム	大塚家具仙台ビル	職2
10月27日(土)	大崎福祉夢まつり	古川旭公園	職7・希望者
11月3日(土)	田尻文化祭	沼部公民館	職3・利2
11月10日(土)	おおさき環境フェア	古川総合体育館	職2・利3

11月23日(金)	田尻ほなみふれあいまつり	農村改善センター	職1・利1
11月24日(土)	綿花フェア	東松島市	職3・利1・ボ1
12月1日(土)	涌谷ふれあいフェスタ2018	涌谷町公民館	職2・利1
1月14日(月)	田尻どんと祭	田尻総合体育館	職2

注：参加人数 職：職員 利：利用者 ボ：ボランティア

6. 支援学校等からの実習等受入件数

卒業後の進路を視野に入れた目的で実習を行う生徒が増えています。また、施設利用希望の体験の場としても実習を受け入れ、平成30年度のすすかけの里での実習を行った支援学校高等部3年生は卒業後、当施設の利用を希望していました。実習依頼に対しては、すべての希望に対応するように努めています。

月日(曜日)	参加団体等	参加人数	備考
6月11日(月) 15日(金)	古川支援学校	2人	現場実習
6月25日(月) 6月29日(金)	古川支援学校	1人	現場実習
6月27日(水) 6月29日(金)	大崎市古川	1人	現場実習
8月27日(月) 8月29日(水)	遠田郡美里町	1人	現場実習
10月29日(月) 11月2日(金)	古川支援学校	2人	現場実習

平成30年度延人数	7人	21日間
古川支援学校	5人	15日間
一般・他施設	2人	6日間

7. 視察研修団体・手作り体験等の受入れ

※13団体 168人

地元田尻にお住いの各種団体をはじめ、地域で支えて下さる方々の視察研修等がありました。視察者からの感想として、すすかけの里で働く利用者の真剣さと目の輝きが素晴らしいとの評価をいただいています。

月 日(曜日)	訪 問 団 体 等	備 考
6月8日(金)	古川支援学校	施設見学
7月14日(土)	子供会	手作り餃子体験
7月21日(土)	子供会	手作り餃子体験
7月28日(土)	子供会	手作り餃子体験
8月4日(土)	民生員OB会	食事利用
10月2日(火)	鶯沢小・中学区	施設見学
10月26日(金)	田尻中学校	職場見学
12月26日(水)	大崎地域家庭科教員の会	施設見学・食事利用
平成31年2月28日(木)	古川支援学校	事業所説明会

8. 利用者自治会活動について

利用者相互の親睦と融和を図る目的として、仲間意識・連帯感・協調性を養える場として自主的な活等を支援しました。平成30年度は新しい試みとしてアインパルラ浦島で利用者が全員参加できる忘年会を開催しました。食事やカラオケなど、楽しいひとときを過ごしました。

また、ハッピート大崎の協力のもと恒例となりました長海苔巻き作りを、昨年よりも長く巻くことが出来、協力して物を作り上げる体験をしました。

※活動回数 5回

実施年月日	行事内容	場 所	参加者
4月15日	お花見会	すすかけの里	利用者・家族・職員
12月2日	カローリング	田尻改善センター	利用者・職員
12月17日	忘年会	アインパルラ浦島	利用者・職員
平成31年2月1日	長海苔巻き作り	すすかけの里	利用者・ハッピート
3月10日	フライングディスク	大郷町	利用者・職員

9. 健康管理について

本年度もハッピート大崎の栄養士・保健師による健康管理を個別・集団的に毎月行うとともに、年1回利用者全員の健康診断を実施しました。

何らかの疾病で医療機関に定期的な診療を行っている利用者が約半数にいたことから、日常的な健康管理に対する注意を払ってきました。

また、美里町横山医院の協力により冬季にインフルエンザ接種を行い、集団発生の予防に努めました。

食生活による健康・栄養管理についてはハッピート大崎の栄養士・保健師の協力により家庭との連携を図りながら、その改善に向け取り組みました。

また、疾病により定期的な通院を必要とする利用者に対しては、施設独自の通院送迎サービスを実施しています。各家庭において健康管理に対する意識の高揚と、積極的な対応を促しました。

10. 地域社会との連携について（行事・ケータリング・奉仕活動等）

※活動回数 13回

月 日(曜日)	行 事 内 容	場 所	参 加 者
4月1日(日)	美里みらいす青生・ケータリング	美里町	職 1
4月5日(木)	加護坊山クリーン作戦	田尻加護坊山	職 1・利 2
4月5日(金)	田尻観光協会総会	田尻加護坊山四季彩館	職 1
6月13日(水)	福祉夢まつり実行委員会	大崎合同庁舎	職 1
7月18日(水)	福祉夢まつり実行委員会	大崎合同庁舎	職 1
8月10日(水)	福祉夢まつり実行委員会	大崎合同庁舎	職 1
9月5日(水)	福祉夢まつり実行委員会	大崎合同庁舎	職 1
10月10日(水)	福祉夢まつり出店者会議	大崎合同庁舎	職 1
12月3日(日)	金婚のつどい	沼部公民館	職 1
1月24日(木)	田尻観光協会役員会	スキップセンター	職 1
1月26日(日)	田尻賀詞交歓会	沼部公民館	職 4
2月6日(水)	田尻観光協会・審査会	スキップセンター	職 1
3月12日(火)	在郷田尻会・ケータリング	改善センター	職 4

注：参加人数 職：職員 利：利用者

11. 危機管理対策について

作業における安全対策及び衛生管理等、利用者はもとより製造品に対する品質の管理と安心・安全に留意し事業を展開しました。

施設管理については、防災設備の保守点検等関係する機関との連携を図り、消防査察の受入れを図り安全に努めてきました。また、施設への不審者対策として、防犯カメラをセコムと連動できるような形で設置しました。

製造に関しては、腸内細菌の定期的検査、従事者の健康管理、器具の保守点検等食品の安全にも十分に配慮しました。

利用者の通・退所時の交通安全についても送迎車両の定期的な点検と、自転車通所者への安全意識の高揚にも努めました。

●自主防災訓練 年2回実施

- ・平成30年6月21日 火災避難訓練 44人参加
- ・平成31年3月6日 総合訓練、大崎広域田尻分署訓練指導 50人参加

12. 職員研修について

本年度も全体会議・ケース会議を定期的に行い、内部の意思統一と事業調整を主体に利用者へのサービス処遇の改善、指導・支援技術の向上等積極的に取り組んできました。

また、職員の意識改革と職場環境の改善を図るとともに、外部から講師を招き研修会等を行いました。

【研修参加内訳】

実施月日	研修名	場所	参加者
5月17日(木)	施設内研修・「障害特性について」	すすかけの里	職員8人
5月13日(木)	きょうされん宮城支部総会	仙台福祉プラザ	施設長 佐々木支援員 事務局長
5月22日(火)	みやぎセルフ食品担当部会	仙台市	平山指導員
5月24日(月)	きょうされん第41次国会請願行動	東京・国会議員会館	施設長
6月8日(金)	施設内研修・「就業規則について」 講師：TMC 小沼氏	すすかけの里	職員14人

7月20日(木)	階層別クレーム対応研修	エレクトロンホール宮城	恵比寿支援員
9月6日(木)	苦情解決に関する研修会	仙台・アエル	恵比寿支援員
9月6日(木)	施設内研修「権利擁護と虐待防止」	すすかけの里	職員・理事
10月9日(木)	コミュニケーション技術・対人援助研修	管工事会館	猪股指導員
10月18日(月)	TMC 研修	仙台サンプラザ	事務長 事務局長
10月31日(水)	知的障害者福祉担当現任職員研修	宮城県リハビリテーション支援センター	恵比寿支援員
11月1日(木)	リスクマネジメント研修	県庁講堂	佐々木支援員
11月8日(木)	食品衛生講習会	県古川合同庁舎	平山指導員
11月21日(水)	食品衛生講習会	県古川合同庁舎	恵比寿支援員
12月25日(水) 26日(木)	サービス管理責任者研修（講師）	エレクトロンホール宮城	施設長
12月25日(水) 26日(木)	サービス管理責任者研修	エレクトロンホール宮城	恵比寿支援員
平成31年 1月24日(木)	労務管理研修	仙台・ホテル白萩	事務局長
2月15日(金)	採用力強化セミナー	宮城野区 中央市民センター	事務局長